

経営責任体ナシ、経済効果検証ナシ、住民合意ナシ

それでも施設建設を強行しますか

8月19日甲良町議会は全員協議会を開催し、議題の一つに、交流村計画進捗状況（左別枠）が報告されました。その一部を紹介します。

公設民営方式

西澤議員は、コンビニとの契約協議の現状、特産品開発補助の活用状況を質問。担当者は、コンビニについて他の進捗状況を見極めていないため協議は進展していない、補助金の活用は現在6字で、それぞれの品目の開発に努めているなど報告しました。

また、西澤議員は新体制「特命5名」に関連し、「特産品」とは売る側だけの認定ではなく、消費者に評価され、人気が上がってこそ「特産品」となる。「特命」で10月末としているが、そうなるには一定の年数が必要、と強調しました。短い時間の協議ながら、他の議員からも「経営母体を考えてほしい。行政が押し付けるようではうまくいかない。確たるグループをつくらなければ」などの質問が出され、担当主監は「ご質問の通り。公設民営の方式で考えている」などと答えていました。

住民アンケート 第7次中間集計

拠点施設の建設について

1 建設を先行すべき	29
2 建設は先行すべきでない	384
3 どちらとも言えない	49
無記入	18
合計	480通(8月21日現在)

一日着手準備

（8月21日までの回収分も自由意見が多いため、未掲載の方もあります。順次掲載しますのでお待ちください。句読点、接続詞などは編集者で補正しました。）

建設は先行すべき（今まで寄せられた意見は掲載済み）

建設は先行すべきでない
強く出て言いたい絶対反対！！作る前にやめるべき。作った後に失敗するな！！だれが楽しみにしていますか？この計画を！「せせらぎ農産物」がありますが行ってみようという感じに欠けているし、盛り上がる力が甲良町にはない！！町のためにはならない。絶対反対です。愛東マーガレットが近くにあるのでわずかな距離に必要な

い。＊あまり興味がない。ゴミが散乱されると思う。今のファミマの駐車場のゴミの状態を見ていても投票

ともに農業再生へ

西澤議員の談話

農業者・町民の知恵を集め、地方自治体ができる農業再生の取り組みは何が可成か、町民的議論が必要ではないでしょうか。議会の議論などで、例えば、学校の給食への地元食材の拡大、Kモール敷地でのテナント販売など、生産・流通・販売のすべての分野で、抜本的な支援策が必要だと強調してきました。

19日の全員協議会では、現状を無視して「拠点」施設建設を先行する矛盾が改めて浮き彫りになりました。

その矛盾点はいくつにものほります。施設建設に着手する前提条件として、国・県の許認可が正式に決定されているか、経営に責任を持つ母体が確立しているか、経済効果・収支見通しの検証がされているか、などが問われます。6月議会で報告された「収支見通し」には大きな問題点を抱えています。これらは今回の場合、いまだ明らかにされていません。

もちろん「特産品」は現在努力中で、定着するためにはこそ支援が必要です。以前から警告しているようにハコモノの借金返済で、暮らしか農業支援の予算が圧迫されることは明らかです。

「ふるさと交流村計画推進経過」より 主な項目の抜粋・概要

*12 集落でミーティング：参加者約 400 人、「拠点施設を含む本計画について期待する意見や心配する意見も出された。心配の内容は計画の規模妥当性が多く、一部誤解も感じられたが、今町で進めている施設規模内容について説明を行い町民の参画と施設活用計画を求め、…」など報告

*7月16日、30日、8月5日と意見交換会や「農政講演会」、施設研修の概要を報告。

*新体制：総務課の Y 氏をチーフに「農業振興支援プロジェクト」特命5名を任命。＝「園芸振興母体・運営母体・推進品目（目玉商品）10 月末を目標に町長へ成果物報告」

この協議からも経営に責任を負う母体が定まっていなくてもかわらず、ハコモノ建設を強行しようとする当局の矛盾があらわになった形です。

審議時間の充分な保障を

さらに、西澤議員は、北川委員長に予算決算委員会で集中審議を行うよう、藤堂議長にはそのための適切な指導の發揮を、それぞれ要請しました。



甲良民報

2008年8月24日 392号
発行責任：日本共産党甲良町支部
代表：西澤伸明 甲良町在土 463
Tel.Fax38-4949

ひとりひとりの「意見」に誠ありがとうございます

げ捨てられて汚い町になる。税金をもっと住みよいため使って欲しい。大切なお金という自覚を町は考へるべきだ。簡単に納めているわけではない！子育て資金を充実してもらおうのが一番の希望です。町の野外プールをつくるとか・・・。他町の（施設利用など）勉強をしっかりとしてほしい。町職員の意識向上をしてもらいたい。住みづらい甲良町にはしてほしい。（40代・町政に対する痛烈な批判も書かれている）

本年より福祉の予算がカツとされている。今の社会状況では不要である。（50代）

毎日の生活費も困っている中不賛成だ。若い世代と考えがちがうので思案します。（70代）
もっと町民の意見を聞き論議すべき！

反対！と思う人の方が圧倒的に多い。色々な道の駅をみても似たり寄ったりで「売り」がない限り、すぐにつぶれる。（20代）
赤字財政の甲良町にはお先どうなるか分らないのに、もっと町民の意見などを聞いてからでもいいのではないか。議会でもっと計画を立ててからでもいいのではないか。断固反対する。

（甲良民報へ）大変町の行政がどのように進んでいるのかよくわかり、今後とも続けていただきたい。（70代）
現在でも赤字であり借金も多い甲良町が何の当ても無く「道の駅」を作り借金をふやすことになる。これから若い者に負担が多く、絶対反対です。

若い世代に農業意欲も無く、愛東のような特産物の開発も見込まれない。運営に当たり、経費のムダです。

もっと町民の意見・意識調査をす

るべきだと思います。反対が多いのに造り、失敗したら町長は辞任すればよいと思っておられませんか。自分の財産を借金の返済に充ててくぐりの覚悟がありますか。（50代）
この種の事業がいくつかあって実施されたが成功した例がないと思います。発案者が損失の出た場合の責任を負えますか。

今までの経緯から見ても継続不可能。広範な意見を参考にすべきと考へる。この問題は住民に浸透してないのではないか。この案件は立案当事者だけの問題ではない。過去の徹を踏まないことを望む。

いつも町政刷新のため孤軍奮闘ご苦労様です。今後も甲良町のためご尽力を期待し、お願いします。（80代）

特産物もないのに発展が無い。今のうちにやめた方がよい。赤字になる前に。

知らないことばかりがわかってきました。頑張ってください。（70代）

たくさんできてきている道の駅それぞれの特別な利点がありますが、そんなに黒字ではやっているとは思えません。ごく一部の店はすぐできていると思えますが、それなりにひかれる物があるからだと思います。

いろいろ教えてもらってありがとうございます。（60代）

何事もやってみなければ分らないけれど、「広報こうら」を見て、今の段階では賛成できない。近くに愛東マーガレットステーションは親子で楽しめ、ショッピング好きな女性への魅力ある店づくりがなされている。何が「特別」って言うわけでもなく行ってみたい道の駅が造られている。特産品もあり催しもあり、センスもある。何を売り出していくのか。どこにでもある道の駅ではなくて、甲良町を売りにできる、しっかりした基礎がないとキ

ビシイと思います。今の計画内容では不安です。（30代）
すでに設計業者を決めて計画通りにすすめておられるように、役場の人より聞きましたが、このまますすめられると必ず、甲良町は大きい借金だけが残るだけになります。（職員の内部分のの様子の一部が書かれている）私は先短しいし、近々に転出予定ですので困りませんが、永住される方は大変ですね。

（町長批判あり）今、道の駅が全国にあります。99パーセントが赤字なのに、するならもっと違う事業があるはず。考えてやって下さい。

今すべきことは何か。西澤さん、提案されれば、道の駅はすぐに中止さすべきです。このまま行けば、西澤さんにも責任が議員ですしありますね。（60代）

甲良町には特別な物はない。愛東マーガレットがあるから建設しても利用されない。赤字で日野町のようにつぶれてしまおうと思う。町民の税金が高くならないように負担をかけられては困る。
税金を使って勝手に一部で決めて実行してはいけない。（60代）

アンケートまだの方はお急ぎください
9月議会に活かします。

来月5日開会
9月議会開催予定
27日の議会運営委員会で正式に協議され、開会日の本会議にて決定されます。一般質問は期間中に行われる見込み。
19年度決算と来年度予算編成に向けた町民の願い実現へ重要な議会です。
ぜひ傍聴に来てね